

年間指導計画を見直す際の参考資料

中学校 第2学年 「外国語（開隆堂）」

◆新出言語材料、表現（◇は既習）

98時間（70%）

週	言語材料	単元名	小単元名	時間数	留意点
1	◆語彙 ◇一般動詞の過去形 ◆be動詞の過去形 ◆過去進行形	1 Program 1 Did You Enjoy Your Vacation? 6時間	①Sec 1	2	新出言語材料の学習（知識及び技能）を中心に行い、本文はQ&Aなどで概要を把握させる。
			②Sec 2	3	
			③Sec 3	3	
			④課題解決のための言語活動	1	
2	◆語彙 ◇既習事項の総復習	2 Power-up 1 連休の思い出 2時間	①語彙、本文	1	新出語彙の確認、本文理解を行う。
			②言語活動	1	語彙、表現の定着を図る言語活動を行う。
			◇過去形（一般動詞、be動詞） ◇過去進行形	1	知識の確認を行う。
3	◆語彙 ◆be going to ◆will ~	4 Program 2 A Trip to Finland 6時間	①Sec 1	2	新出言語材料の学習（知識及び技能）を中心に行い、本文はQ&Aなどで概要を把握させる。
			②Sec 2	3	
			③Sec 3	3	
			④課題解決のための言語活動	1	
4	◆語彙 ◇will	5 Power-up 2 天気予報と予定 2時間	①語彙、本文	1	新出語彙の確認、本文理解を行う。
			②言語活動	1	語彙、表現の定着を図る言語活動を行う。
5	◆語彙 ◆must ◆have to, don't have to ~ ◆I think (that) ~.	6 Program 3 What Can We Do for Others? 6時間	①Sec 1	3	新出言語材料の学習（知識及び技能）を中心に行い、本文はQ&Aなどで概要を把握させる。
			②Sec 2		
			③Sec 3		
			④課題解決のための言語活動		
6	◆語彙 ◇will	7 Power-up 3 電話① 2時間	①語彙、本文	1	新出語彙の確認、本文理解を行う。
			②言語活動	1	語彙、表現の定着を図る言語活動を行う。
			◇未来表現 ◇義務などを表す表現 (must, have to, should) ◇接続詞that	1	知識の確認を行う。
7	◆語彙 ◇既習事項の総復習	10 Program 4 Eigo Rakugo 2時間	①語彙、本文	2	新出語彙の確認、本文理解を行う。 本文はQ&Aなどで概要を把握させる。
			②課題解決のための言語活動	2	領域統合型の言語活動に取り組む。
8	◆語彙 ◆There is [are] ~. ◆接続詞when ◆接続詞if	11 Program 5 Gulliver's Travels 6時間	①Sec 1	2	新出言語材料の学習（知識及び技能）を中心に行い、本文はQ&Aなどで概要を把握させる。
			②Sec 2	3	
			③Sec 3	3	
			④課題解決のための言語活動	1	
9	◆語彙 ◆May I help you? ◆I'll have ~. ◆What size ~ would you like?	12 Power-up 4 ファーストフード店で 2時間	①語彙、本文	1	新出語彙の確認、本文理解を行う。
			②言語活動	1	語彙、表現の定着を図る言語活動を行う。
10	◆語彙 ◆不定詞	13 Program 6 A Work Experience Program 7時間	①Sec 1	2	新出言語材料の学習（知識及び技能）を中心に行い、本文はQ&Aなどで概要を把握させる。
			②Sec 2	2	
			③Sec 3	2	
			④課題解決のための言語活動	1	

11	◆語彙 ◆May I help you? ◆I' ll have ~. ◆What size ~ would you like?	14 Power-up 5 インタビュー記事を書く 2時間	①語彙、本文 ②言語活動	1 1	新出語彙の確認、本文理解を行う。 語彙、表現の定着を図る言語活動を行う。
	◇There is [are] ~. ◇接続詞when, if ◇不定詞	15 英語のしくみ3 1時間	①There is [are] ~./接続詞when, if /不定詞の復習	1	知識の確認を行う。
	◆語彙 ◆動名詞 ◆look+形容詞 ◆give+人+もの	16 Program 7 If You Wish to See a Change 7時間	①Sec 1 ②Sec 2 ③Sec 3 ④課題解決のための言語活動	2 2 2 1	新出言語材料の学習（知識及び技能）を中心に行い、本文はQ&Aなどで概要を把握させる。 領域統合型の言語活動に取り組む。
13	◆語彙 ◆Would you like some help? ◆Could you tell me the way ~? ◆It' ll take ~.	17 Power-up 6 道案内① 2時間	①語彙、本文 ②言語活動	1 1	新出語彙の確認、本文理解を行う。 語彙、表現の定着を図る言語活動を行う。
	◇動名詞 ◇SVC ◇SV00	18 英語のしくみ4 1時間	① 動名詞 / 〈look[become]+形容詞〉 / 〈主語+動詞+人+もの〉の復習	1	知識の確認を行う。
14	◆語彙 ◇既習事項の総復習	19 My Project5 スピーチをしよう 3時間	①語彙、本文 ②課題解決のための言語活動	1 2	新出語彙の確認、本文理解を行う。 領域統合型の言語活動に取り組む。
	◆語彙 ◇既習事項の総復習	20 Prgram 8 Friendship across Time and Borders 3時間	①語彙、本文	3	新出語彙の確認、本文理解を行う。 本文はQ&Aなどで概要を把握させる。
16	◆語彙 ◆比較級 ◆最上級 ◆as ~ as ...	21 Program 9 A Video Project 7時間	①Sec 1 ②Sec 2 ③Sec 3 ④課題解決のための言語活動	2 2 2 1	新出言語材料の学習（知識及び技能）を中心に行い、本文はQ&Aなどで概要を把握させる。 領域統合型の言語活動に取り組む。
	◆語彙 ◆Do you have ~? ◆I' ll take it.	22 Power-up 7 買い物② 2時間	①語彙、本文 ②言語活動	1 1	新出語彙の確認、本文理解を行う。 語彙、表現の定着を図る言語活動を行う。
18	◆語彙 ◆比較級more, better ◆最上級most, best	23 Program 10 So Many Countries, So Many Customs 7時間	①Sec 1 ②Sec 2 ③Sec 3 ④課題解決のための言語活動	2 2 2 1	新出言語材料の学習（知識及び技能）を中心に行い、本文はQ&Aなどで概要を把握させる。 領域統合型の言語活動に取り組む。
	◆語彙 ◇既習事項の総復習	24 Power-up 8 賛成意見・反対意見を言おう 2時間	①語彙、本文 ②言語活動	1 1	新出語彙の確認、本文理解を行う。 語彙、表現の定着を図る言語活動を行う。
19	◆語彙 ◆受け身	25 Program 11 Yui - To Share Is to Live. 7時間	①Sec 1 ②Sec 2 ③Sec 3 ④課題解決のための言語活動	2 2 2 1	新出言語材料の学習（知識及び技能）を中心に行い、本文はQ&Aなどで概要を把握させる。 領域統合型の言語活動に取り組む。
	◆語彙 ◇既習事項の総復習	26 Power-up 9 観光ガイドの説明を聞き取ろう 1時間	①Listening	1	まとまりのある英文を聞いて、要点を理解する。
20	◇動名詞 ◇比較級・最上級 ◇受け身	27 英語のしくみ5 1時間	①比較級・最上級の文・受け身を表す文の復習	1	知識の確認を行う。

21	◆語彙 ◇既習事項の 総復習	28 My Project6 CMを作ろう 3時間	①語彙、本文	1	新出語彙の確認、本文理解を行う。
			②課題解決のための言語活動	2	領域統合型の言語活動に取り組む。
	◆語彙 ◇既習事項の 総復習	29 Prpgram 12 Her Dream Came True. 3時間	①語彙、本文	3	新出語彙の確認、本文理解を行う。 本文はQ&Aなどで概要を把握させる。

※時間数の精選方法（例）

○単元内での時数の調整

小単元の①～③（Section）では教科書の本文理解をQ&Aなどで効率よく要点をつかむとともに、新出言語材料についてはしっかりと理解する。

○単元間での時数の調整

各単元で解決する課題を設定し、必要な言語材料、表現を指導することが単元構想の基本であるが、授業時数圧縮のため、二つの単元を統合した課題を設定し、言語活動を行うなどの工夫をしてもよい。

<例> Program9では単元の課題解決として行う言語活動に時間をかけたいため、Program9から1時間分を差し引き、Program9を8時間計画で行う。

○複数のコーナーを統合した課題（言語活動）の設定

単元末の「英語のしくみ」などは「My Project」と統合し、言語活動に向けた復習として扱ってもよい。

○本文や「Power-up Reading」などの読みものの教材の指導ポイントの焦点化

すべての英文を日本語にするのではなく、Q&Aなどで内容や要点を把握し、思いや考えたことを伝え合う言語活動にするとともに、指導するポイントの焦点化を図る。

○感染症予防策を踏まえた学習活動

音読や語彙の発音確認など、全員で声を出す活動はマスクを着用し、小声で行うなど飛沫が飛ばないように工夫をする。また、ペアワークでは適切な距離を保ち、同じ方向を向いてコミュニケーションするなどの配慮をする。グループワークでは、密な状況にならないよう座席配置を工夫し、活動も長時間にならないよう配慮する。

※Bridge（文部科学省補充資料）について

○令和3年度から使用される教科書には新たに追加される文法事項がある。

- ・1年次には「感嘆文」を扱う教科書があるため、関連する題材は計画的に扱うようにする。
- ・2年次には「現在完了進行形」「原形不定詞」「主＋be動詞＋形容詞 that ～」を扱う教科書があるため、関連する題材は計画的に扱うようにする。